

令和8年度警察庁行政事業レビュー 公開プロセス対象候補事業リスト

事業名	所属	令和7年度 予算額 (単位:千円)	令和8年度 予算額 (単位:千円)	事業概要	具体的な選定理由	想定される論点	備考
通信指令施設の更新整備	通信基盤課 (生活安全企画課)	3,184,588	3,321,320	本事業は、老朽化した通信指令施設を更新整備し、110番通報の受理、地域警察官等への指令、必要に応じて緊急配備の発令等、110番通報の受理・指令機能を維持するものである。	警察活動の現場の基盤となる事業であり、予算規模も大きく、今後も継続が見込まれることから、金額や仕様等について見直し・検討する必要があるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近年の通信指令業務に係る課題は何か。これを踏まえ、通信指令施設に求められる機能・性質は何か。 ○ 更新計画にはどのような課題があるのか。その課題を解決するにはどのような対応が必要か。更新計画は適切なものとなっているか。 ○ コスト削減について検討の余地はあるか。 	
刑事警察活動における捜査力の強化	刑事企画課	9,151	8,194	個人の生命、身体及び財産を保護し、公共の安全と秩序を維持するという警察の責務を遂行するにあたり、刑事警察には「緻密かつ適正な捜査」によって被疑者を検挙することが求められる。本事業では、国民への情報提供を呼びかけ、広く警戒喚起を促進するための指名手配被疑者等に関するポスター作成や、警察官の捜査実務能力向上を目的とした捜査書類作成検定用DVD作成のほか、組織的対応力の向上を図るための銃器使用立てこもり事件等合同訓練の実施等により、刑事警察に求められる捜査力の強化を図るものである。	指名手配被疑者等に関する広報活動の在り方について、SNSをはじめとする広報媒体の多様化といった昨今の社会情勢を踏まえ、より効果的なものとなるような見直し・検討が必要であるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ポスターの作成・配布の効果検証を適切に行えているか。 ○ ポスターの作成に代わる効果的な広報手段はないか。 	
総合的な特殊詐欺対策の推進	生活安全企画課 捜査支援分析管理官 組織犯罪対策第二課	231,354	278,678	特殊詐欺の被害を未然に防ぐため、特殊詐欺事件等の捜査で押収した犯行に利用されていたと認められる名簿のリスト(データ)化を事業者へ委託し、当該リストを都道府県警察へ還元することで、リスト搭載者に対する被害防止を図る。また、犯行に利用された電話番号に対し、委託事業者が架電システムを用いて繰り返し架電し、警告メッセージを流すことにより、被疑者の出頭を促すとともに、当該番号を犯行に使用できないようにする。 さらに、特殊詐欺事件等に係る効率的捜査の更なる推進のため、事業者への捜査関係事項照会をオンライン化する機器の運用を行う。また、海外事業者が提供するサービスが犯行ツールとして悪用されている現状を踏まえ、ローフルアクセス(法執行機関による法律に基づく証拠データへのアクセス)に関する各国の法制や取組について調査を実施する。このほか、海外所在の被疑者を日本へ輸送するとともに、円滑な捜査を行うための資機材等を借り上げるなどし、犯罪者グループ等に対する捜査を効果的かつ効率的に推進することで、取締りの強化を図るものである。	高齢者を中心として、特殊詐欺による被害が深刻な情勢にあることから、委託事業の内容や捜査に有効な資機材の調達・整備等について検討し、効果的かつ効率的な特殊詐欺対策を推進する必要があるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近年の特殊詐欺に係る情勢はどのようなものか。 ○ 近年の特殊詐欺対策における課題は何か。 ○ 施策の効果の検証方法としてどのようなものが妥当か。 	
交通警察活動における広報啓発等	交通企画課	130,686	98,561	国民の交通安全意識の向上を促し、もって、交通事故の抑止及び被害軽減を図ることを目的とし、効果的な広報啓発を行うための交通安全国民運動中央大会等の開催、訪日外国人や在留外国人に対して、日本の交通ルールを理解させる映像資料や令和8年4月から導入される自転車に対する交通反則通告制度適用等の広報啓発コンテンツやポスター・リーフレット等作成を実施するものである。	交通警察における情勢が変化する中、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、交通事故防止の徹底を図るため、広報啓発活動の継続的な見直し・検討が必要であるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近年の交通情勢はどのようなものか。 ○ 近年の交通広報はどのようなものを対象としているのか。 ○ 近年の交通広報における課題は何か。より効果的な交通広報の在り方等はないか。 ○ それぞれの広報啓発活動に関する効果検証を適切に行えているか。施策の効果の検証方法としてどのようなものが妥当か。 	